

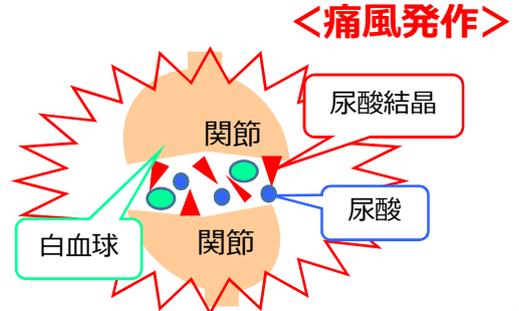
# 尿酸値について知ろう！

## 痛風ってなに？

痛風の多くは、足指等の関節に激痛がおこること知られている病気です。

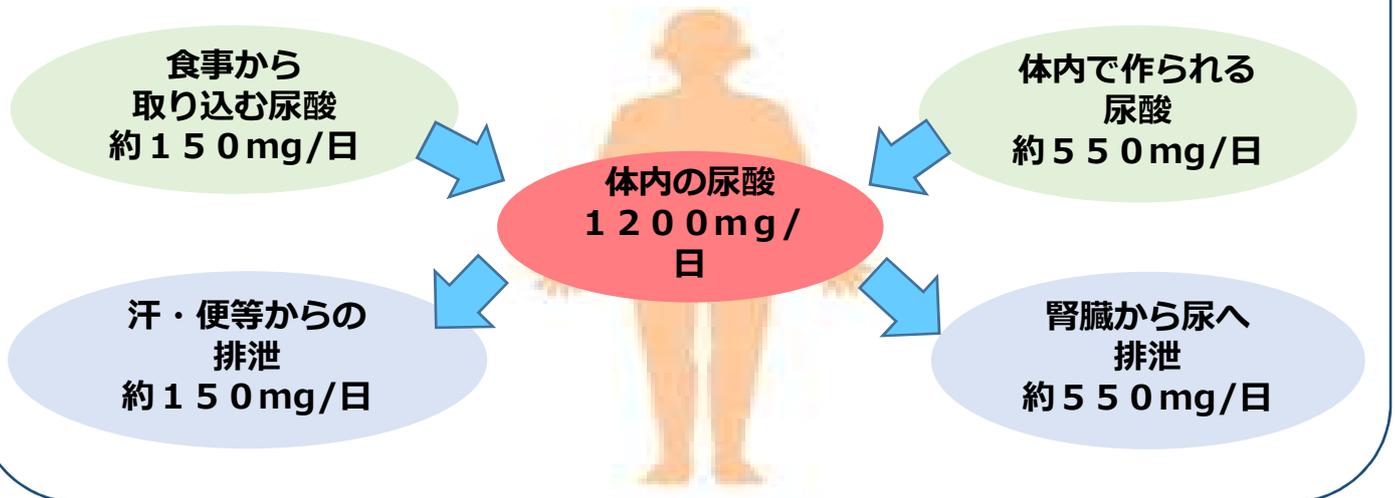
血液中の尿酸が増えすぎると、血液中に溶けきらずに結晶化し、関節などに少しずつ溜まり始めます。

その一部がなんらかのきっかけで関節から剥がれ落ちると、異物とみなされて白血球に攻撃されるために炎症反応がおこります。これが痛風発作です。



## 尿酸値ってなに？

尿酸は、細胞の核などに含まれるプリン体という物質が分解・代謝されてできた老廃物です。一日に作られる量と排泄される量がほぼ同じなので、体内で一定量が保たれています。



## 尿酸の生産と排泄のバランスが崩れると・・・

尿酸の産生増加

尿酸の排泄低下

体内の尿酸が増加して尿酸値が7.0mg/dLを超えると尿酸が溶けきらず結晶化が始まり、関節などへ沈着していく

痛風発作が起こる  
→ほとんどの場合、再発

症状がなくても、尿路結石症や腎臓障害、脳血管障害、心血管障害のリスクが高まる



## 自分の尿酸値を確認しよう！

高尿酸血症			
2.1~7.0	7.1~7.9	8.0~8.9	9.0~
正常	生活習慣の改善をしましょう	再検査を受けて定期的に経過を見ましょう	受診しましょう

※痛風発作が起きた場合は、受診しましょう。  
参考：第3版 高尿酸血症・痛風の治療ガイドライン

(単位：mg/dl)